

動物解剖実習

実施日・訪問先
内 容

平成30年12月 8日(土) 藤島高校
福井大学より

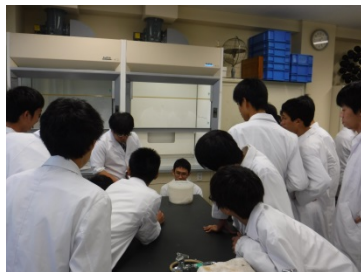
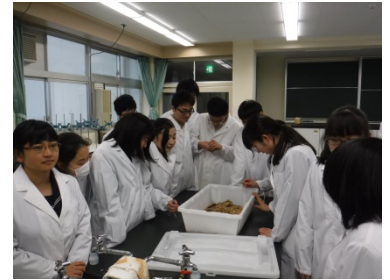
飯野 哲 教授

堀口 和秀 准教授

橋本 隆 特命教授

をお招きして、実際にラットを解剖し、神経系、骨格系、消化器系などの構造や機能に起案する講義および観察を行いました。

生きたマウスをみんなで
観察しています。



マウスに麻酔をかけています。

先生の指導の下、
慎重に解剖していきます。



《生徒感想より（抜粋）》

- 今回初めてのラットの解剖を体験して、まず最初にラットを安楽死させるのを見て、自分たちの研究のために1つの命が亡くなっていることを知り、しっかりと隅々まで観察しようと思いました。生で見る体の中は教科書で見てきた臓器だけでなく、筋肉や膜が複雑に組み合わさっていることが分かりました。自分たちと同じ構造であるラットについて調べて、人間の構造を理解できたと思います。一つの命を無駄にしないような学びになったと思います。
- 哺乳類で、人よりも小さな生物の体というものにも、人や動物を大切にしないといけないといった気持ちや、生き物はとても合理的に作られているんだなあという気持ちが強く生まれました。今後の研究で、文系から倫理や歴史を通して生物に関わってみたいと思えました。また、先生達のサポートによって、理解を深められ、意欲も前に増して、大きくなりました。